

骨伝導ワイヤレスヘッドホン

GRAMO-BCH01

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



自転車など乗り物の走行中や十分な注意が必要とされる運動・作業などを実施している時は会話、音楽に気を取られないようにしてください。注意がおろそかになると運転や作業などを誤り重大な事故を招くおそれがあります。

■パッケージ内容



①本体



②充電用 USB ケーブル



③耳栓

④取扱説明書 (本紙)

⑤保証書 (本紙内記載)

■本体各部名称



マルチファンクション
ボタン



■装着のしかた



図のように、首の後ろからイヤホン部分を耳にかけます。
イヤホン部分は耳穴ではなく、耳穴手前の頬骨の上に装着します。

■ペアリングの手順

- ①電源ボタンを3秒長押しして本製品の電源を入れます。
- ②初回のペアリングでは本製品とペアリングを行う携帯電話を1m以内に置きます。
- ③本製品の電源が入りペアリングモードになると、LEDランプが赤色・青色の交互点滅を始めます。(ペアリングモードにならない場合は、マルチファンクションボタンを3秒長押しして、LEDランプが赤色・青色の交互点滅をすることを確認してください。)
- ④携帯電話のBluetooth設定、またはBluetooth機能のあるデバイスのBluetooth画面を開きます。Bluetoothデバイスを検索し、ペアリング名「BCH01」を選択します。必要に応じてPINコード「0000」を入力してください。
- ⑤ペアリングが成功すると、LEDランプがゆっくりと青色点滅します。

ご注意：

- 本製品とBluetoothデバイスが10m以上離れていると、本製品がデバイスから切断されます。その後10mの範囲以内に本製品とBluetoothデバイスが入ると、自動的に再接続されます。接続が3分以上切断されると、デバイスと再接続させる必要が生じることがあります。その場合は「マルチファンクションボタン」をダブルクリックしてください。
- ペアリングされている状態で「マルチファンクションボタン」を3秒長押しすると、ヘッドホンはペアリングモードを再開します。この場合、別の携帯電話に本製品を検知させて接続することもできます。

■主な仕様動作

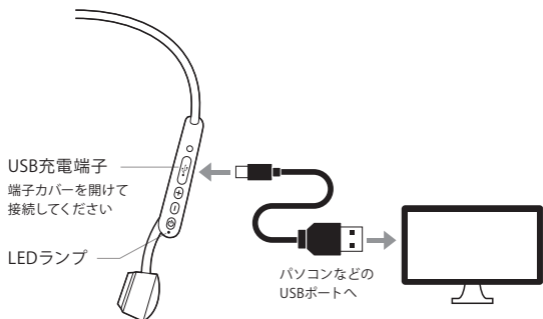
※OSやミュージックプレイヤーにより機能が異なる場合があります。

操 作	ヘッドセットボタンコントローラー	警告音
電源を入れる	電源ボタンを3秒長押し	「パワーオン」
電源を切る	電源ボタンを3秒長押し	「パワーオフ」
電話を受ける	マルチファンクションボタンを短押し	なし
電話を切る	マルチファンクションボタンを短押し	なし
着信拒否	着信中にマルチファンクションボタンを長押し	なし
音量調節	音量「+/-」ボタンを短押し	なし
音楽の再生／一時停止(*)	マルチファンクションボタンを短押し	なし
曲送り／曲戻し	音量「+」ボタンを長押しすると曲送り、 音量「-」ボタンを長押しすると曲戻し、 またはマルチファンクションボタンを2回続けて短押しすると曲送り	なし
Bluetooth接続		「ペアード」
Bluetooth切断		アラーム音1
ペアリングモード	マルチファンクションボタンを長押し	「レディトゥーペア」
バッテリー残量少		アラーム音2

■充電方法

付属のマイクロUSBケーブルを本体のUSB充電端子に接続し、パソコンのUSBポートやUSB対応コンセント機器に接続して充電します。満充電になるまで2時間程度かかります。充電中はLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了すると青色点灯に変わります。

※電源コンセントから充電する場合は、市販の変換アダプターが必要になります。



ご注意：

1. はじめて使用される時は、満充電してからお使いください。
2. 本製品は充電中にお使いいただくことはできません。
3. 長期間ご使用にならない場合は、バッテリーを長持ちさせるため、月に一度は充電することをおすすめします。
4. 長期保管された際は、ご使用になる前に充電してください。
5. 湿った環境で充電しないでください。

■LEDランプの表示について

赤色点滅 (ゆっくり)	: バッテリーが少ない
赤色点灯	: 充電中
青色点灯	: 充電完了
青色・赤色交互点滅	: ペ어링モード
青色点滅 (ゆっくり)	: 通話中／音楽再生中／ ペ어링完了
青色点滅 (はやい)	: 電話発着信時
青色2回点滅 (ゆっくり繰り返し)	: 本製品が携帯電話につながっていない

■耳栓について

音をよりはっきりとお聴きになりたい場合は、本体を装着した上で付属の耳栓をご使用ください。なお、室内など周囲の安全が確認できる状態でのご使用を推奨します。

■防水機能について

本製品は耐水性IPX4（防沫）がありますが、完全防水ではありませんので、本製品を水中に入れないでください。水がかかった場合は、柔らかい布で水分をふき取ってください。

■保管方法とお手入れ

- 高温多湿を避けて保管してください。使用温度範囲は-10℃～45℃です。極端に低温/高温で多湿な環境ではバッテリーの寿命が短くなります。
- 汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

■故障かなと思ったら

症 状	考えられる原因	対処のしかた
電源が入らない	バッテリー残量が十分あるか確認してください	充電してください
自動接続されない	スタンバイモード※になっていないか確認してください	マルチファンクションボタンをダブルクリックして再接続するか、電源を入れ直してください
本製品がBluetoothデバイスに検知されない	ペアリングモードになっていません	マルチファンクションボタンを3秒長押ししてください

※スタンバイモード：電源がオンでBluetooth未接続の状態が一定時間経過すると自動的に電源がオフになります。

■仕様

- Bluetooth : Ver.5.0
- 対応プロファイル： HFP/HSP/A2DP/AVRCP
- 感度： 86±3db
- 受信距離： 10m (一切の障害物が無き事)
- 送信出力： Class2
- 使用周波数帯域： 2.4GHz帯 (2.4~2,480GHz)
- 対応コーデック： SBC
- 内蔵バッテリー容量： 200mAh
- 電源： DC5V
- 充電時間： 約2時間
- 連続再生時間：約6時間
- 連続通話時間：約6時間
- 防水仕様： IPX4 (防沫)
- 本体重量： 36g

安全上のご注意

- 商品保証やお問い合わせは日本国内に限ります。国外での不具合や費用については保証致しかねます。購入店の捺印・購入日記載がされた本書内記載の保証書が必要になりますので大切に保管ください。
- 本製品およびパソコン等、接続機の不具合からデータの破損・消失した場合は、弊社ではデータ内容の保証を致しかねます。必ず内蔵メモリに保存されたデータを他の記録媒体に保存してください。
- お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、その他不具合を含め、本製品の仕様によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。
- 当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。
- 本製品は取出不可の内蔵リチウムバッテリーへの本体充電式です。電池交換はできませんので、予めご了承ください。本製品が不要になった場合はお近くの電気店にご相談の上、リサイクルもしくは廃棄をお願いします。
- 誤った使用方法で生じる人的被害や火災などの財産への障害を防止するため、「注意事項」をお守りください。

⚠ 注意事項

- 高温になる場所に放置しないでください。直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストープのそばなどに置くと、破裂・火災・感電等の原因となるだけでなく、部品の劣化や破損の原因となります。
- 修理・改造・分解を絶対にしないでください。火災・感電の原因になるだけでなく、お子様の部品誤飲の危険があります。
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつける等の外的圧力をかけたり、くらつく台の上や傾いた所などの不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本製品の落下や外的圧力で、けがや故障・破裂・火災・感電等の原因となります。
- 異常が起きたら、パソコンまたは USB ケーブルから本製品を取り外して使用を中止してください。煙が出たり異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 本取扱説明書の記載をお守り頂けない場合による損害や事故に関しまして、弊社は一切その責を負いません。
- 付属の耳栓は飲み込むと危険ですので、幼児の手の届かない所に保管してください。万一飲み込んだ場合は、すぐ医師にご相談してください。

無線電波について

- 本製品の仕様周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合、速やかに電波の発射を停止してください。
- 本製品と接続する Bluetooth 機器とは見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth 機器接続において、無線 LAN その他の無線機器の周囲、電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。